

地域を守る使命感



▲規律ある機敏な操法を披露しました

7月4日(土)、埼玉県消防学校で行われた埼玉県消防操法大会に、志本市消防団第1分団が市の代表として出場しました。

仲間とともに厳しい訓練を乗り越え、息の合った連携と最後まで諦めない気持ちですばらしい操法を披露しました。

弾き語りにチャレンジ!



撮影: 抜井俊さん(市民フォトグラファー)

▲5つのコードを覚えす

7月9日(木)・15日(水)・21日(火)・30日(木)の全4日間、いろは遊学館で「アコギのいろは～はじめての弾き語り体験～」を開催しました。

参加者は、講師から構え方や指の立て方を教わりながら5つのコードを覚え、弾き語りにチャレンジしました。

まちのできごと

雲ってなんだ?



撮影: 猿田光彦さん(市民フォトグラファー)

▲ペットボトルを使って雲ができる仕組みを学びます

7月16日(木)、宗岡公民館で科学あそび「雲ってなんだ～雲の標本づくり～」が開催されました。

科学読物研究会の坂口美佳子さんを講師に迎え、大気と水蒸気と太陽のはたらきによって雲ができる仕組みを学びました。

古き良き日本の伝統文化を体験



撮影: 赤羽創さん(市民フォトグラファー)

▲花を生ける楽しさを学びました

7月21日(火)、いろは遊学館で「文化体験道場(華道)」を開催しました。文化体験道場は、子どもの頃から日本の伝統文化に触れることで、将来にわたり継承していくことを目的とした事業です。

志本市華道連盟を講師に迎え、参加した子どもたちはさまざまな花を組み合わせながら個性豊かに美しさを表現しました。

「防災」をテーマに



撮影：井出博子さん(市民フォトグラファー)

▲災害時に備え熱心に炊き出し訓練に参加しました

7月23日(木)、健康増進センターで食生活改善推進員を対象とした「地区組織育成調理実習」を開催しました。

今回は「災害時に備えて炊き出し訓練を体験しよう」をテーマにアルファ米の炊き出し訓練のほか、ポリ袋で作る「非常食レシピ」に挑戦しました。日頃から防災食の試食や食品を備蓄しておくことで、万が一の際の大きな「心の準備」につながります。

趣味を手話で楽しく表現



撮影：松木進さん(市民フォトグラファー)

▲手話で趣味や好きなスポーツを伝えます

7月28日(火)から8月20日(木)までの複数回にわたり、市役所1階市民ホールで「子ども手話教室」を開催しました。

きこえる・きこえない・きこえにくいに関係なく、声で話さないことをルールとし、参加した皆さんはイラストを使ったり、文字を書いたりしながら、趣味や好きなスポーツを表現しました。



市公式Facebookでも、イベントで撮影した写真を掲載しています！
<https://www.facebook.com/shikicity>



①AppStoreまたはGooglePlayにて「COCOAR2」をインストール
②アプリを起動後、「AR動画」マークがある写真にカメラをかざしてください。

おいしくな～れ！



撮影：赤羽創さん(市民フォトグラファー)

▲一生懸命に調理を学びました

8月1日(土)、宗岡公民館で地域の小学生を対象とした「楽しくクッキング～みんなでピザを作って食べよう！～」が開催されました。

食彩会の高野弘子さんを講師に迎え、子ども達は初めてのピザ作りに挑戦し、達成感とともに完成したピザをおいしくいただきました。

世の中のお金の回り方って？



撮影：浦上裕文さん(市民フォトグラファー)

▲デジタル時代のお金について学びます

8月2日(日)、市民会館仮設会議室(マルイファミリー志木8階)で夏休み親子経済講座「デジタル時代のお金教室」を開催しました。

J-FLEC(金融経済教育推進機構)の岡田由美子さんを講師に迎え、お金の流れや上手なお金の使い方からおこづかい帳のつけ方までクイズを取り入れながら楽しく学びました。